

# 北海道建築士

HOKKAIDO KENCHIKUSHI 2023.10.No314

10月号

## 目次

令和5年度第32回全国女性建築士 連絡協議会（石川）に参加して……	1
特別活動費報告……	2
青年各ブロック協議会報告……	3
BIM関連セミナー報告……	4
女性の窓……	5
〔No.111 HOKKAIDO 建築士会 女性委員会〕	
応急危険度判定士認定講習会案内……	6
Coffee Break……	7
information……	8

URL <https://www.h-ab.com/>

## 令和5年度第32回全国女性建築士 連絡協議会（石川）に参加して

女性委員会 副委員長 岩崎美乃（函館支部）



2023年7月29日（土）30日（日）金沢市で行われた第32回全国女性建築士連絡協議会（石川）に参加しました。今年も会場参加とオンライン参加のハイブリッド形式でした。

テーマは「守り・育て・受け継がれる技術、手仕事」とし、伝統工芸と建築として受け継がれてきた伝統技術のすばらしさを学び、これからの建築づくりに活かすことが守り育てることにつながる。

受付を済ませると金沢市文化ホール閑清庵で呈茶のおもてなしで、暑さも和らぐ時間でした。式典の前にはエントランスで豊職人の方からレクチャーを受け、お花を生ける台にもなる小さい畳を製作しました。



大会前の呈茶でおもてなし



大会前に制作した畳

大会式典では「被災地報告」東北～復興支援道路が全線開通して、自分が運転してドライブしているような気持ちになる動画で、東北6県全部でこれからも被災地報告をしていくとの心意気を感じる報告でした。

「活動報告」では災害に対する先進的な静岡県による木造住宅の耐震化の取り組みを、「基調講演」では金沢学院大学名誉教授 大場吉美（おおばよしみ）氏による「石川らしい文化でおもてなし 北陸新幹線金沢駅舎は伝統工芸による「美術館のような金沢駅」」では、駅の待合に金沢職人の伝統工芸品30品目236点を壁に展示紹介をしたお話を伺い、是非見学したかったのですが、帰りのスケジュールに

合わず、次回の楽しみに残すことになりました。

翌日午前中には分科会が6つ、午後からはエクスカッション（現地、交流見学会）のコースが用意され、私は「住まい・まちづくりを考えよう」小中学生の住教育出前講座参加と金沢表具体験（インテリアパネル作成）を選択しました。

今大会のテーマにあったように、建築、街に関わる建築士が郷土の未来のためにできること、すべきことを共有し、挑戦していくことを再確認できた大会でした。

ぜひ、皆様も全国女性建築士協議会に参加して、全国の仲間と交流してみませんか。



居酒屋の天井を飾る傘



北海道から参加した方々

# 特別活動費報告 建築士の日PRポスター



松本 純 (札幌支部)

7月1日の建築士の日をPRする活動として、ポスター作製を行い建設会社様のご協力の元、工事現場の仮囲い等や官公庁の掲示板への掲示及び、SNSを利用した画像と建築士の日制定の意味を記した内容の一斉配信を行いました。

これは、新型コロナウイルス感染症により、建築士会活動の制限がある中で、少しでも建築士の日をお知らせすることが出来ないかという事で、札幌支部において2021年、当初は予算を抑えるためにSNSでの発信だけを企画として立案しました。デザインは企画段階から相談しました、札幌支部 菊地 義紀 副支部長に担って頂き、インパクトが有り、思いが込められた素晴らしいものが出来ました。そうしたところ札幌支部理事会において、折角なのでポスターを作成して掲示をすることとなり、2021年2022年と継続して掲示活動を行いました。

両年共札幌市内30か所以上に掲示をしていただき、一般の方、建築士の方にも建築士の日認知に貢献できたものと考えております。

ポスターに使用した色は、各年ごとに意味を持たせたものとしてきました。初年はコロナにより見えない先行きへの不安を拭い去る様に希望をテーマカラーとし、昨年は世界各地で起こる中で戦争や争いの一刻も早い終結を願う心を色に込めました。また、各年別版として札幌景観70色を使用したパターンポスターも作成して、札幌らしさの表現にも思いを込めました。



(上富良野支部 ビールパーティでの掲示)

これらの活動に一定の評価と今後のさらなる広がりにご理解を頂き、北海道建築士会 特別活動費の助成を頂けることとなり、本年は全道各地でのポスター掲示活動を行いました。

ポスター作製にあたり、全道各地で掲示していただく事を踏まえ、北海道旗の配色を使用し、北海道の特徴である冬景色の白をベースにしたものとししました。もう1パターンは、建築においてどの構造形

式でも使用される、鉄やコンクリートをイメージしつつシックにまとまる様に、黒とグレーを基調で構成しました。

ポスターは165枚作成し、道内各支部の皆様へ掲示の御協力をお願いしました。タイミングよく、ビールパーティでご掲示頂いた支部様もございました。また、これまでご協力頂いていた、各建設会社様へも札幌市以外の工事現場での掲示を積極的にお願ひして、旭川や帯広、根室、北見等でのご掲示の報告を頂いています。



(帯広市での掲示)

特別活動費の助成を頂いた事により、ポスター作製枚数を増やし、全道各地で掲示頂けたことは、微力ではありますが、建築士の存在、社会的役割をPRする一助になったのではと考えます。札幌支部としては今後も活動の継続を予定しておりますが、全道各支部の皆様からのアイデアもいただき、より良いものにしていければと思いますので、ご意見やご感想などいただけましたら幸いです。

ポスター掲示、SNS発信に全道の皆様のご理解とご協力に改めて感謝を申し上げます。



(根室市での掲示)

## 道央ブロック協議会

### 青年委員会

道央ブロック長 吉田 徹 (札幌支部)



青年委員会、道央ブロックにおいては1回目を4月22日に札幌で2回目を7月22日に後志の倶知安、ニセコでそれぞれブロック協議会及び研修会を実施いたしました。

1回目の札幌での協議会においては本年、リニューアルオープンいたしました札幌市民防災センターで研修会を行い災害時の体験を行いました。

2回目の倶知安、ニセコでの協議会では倶知安のニッコーホテルの建設現場の見学、ニセコ蒸留所の見学を行い、見学の後は皆でニセコのコンドミニアムに泊り、夜通しで今後の建築業界、士会活動について語り合いました。

なお、今年の道央ブロックのテーマとして「信念」という言葉を掲げさせて頂きました。昨年までコロナ禍で多くの事業が中止に追い込まれました。各支部での事業がなくなったことで各支部の青年委員会の活力が減っていることに危機感を感じこのテーマといたしました。今一度、「青年活動とは何か?」ということを皆で再確認し、それぞれの信念をもって青年としての活動や枠組みを新たな視点で考え、実施できるように進めてまいります。

どうぞ、よろしくお願いたします。

## 道北ブロック協議会

### 青年委員会

道北ブロック長 宮沢 勝 (北空知支部)



2022年度に道北ブロック長就任しました宮沢 勝と申します。

今年度に入りようやく新型コロナウイルスによる制限が緩和され、マスクの着用も個人の意思によるものとなりました。今年度に入り様々な活動が再開されコロナ前の生活に戻りつつあります。

我々建築士会青年委員会の活動も再開され4月には道北ブロック協議会を開催しました。4月の協議会は増毛町で旧増毛小学校の施設見学を行いました。

旧増毛小学校は北海道最古の木造校舎として昭和30年代には1000人を超える生徒数がいたという小学校で2012年まで現役で使用されていたということに大変驚きを覚えました。

協議会では本部事業や活動費について報告を行い、懇親会は留萌市に移動し行いました。

今年度は全道大会が北空知ということもあり、準備などが重なり道北ブロック協議会の予定が3回としていましたが、まだ2回目が開催できておらず、11月に第2回目を開催して終わりとなりそうです。

本部青年委員2期4年の任期も残りわずかとなりました。最後まで精いっぱい青年委員会の活動に努めていきたいと思えます。

## 道南ブロック協議会報告

### 青年委員会

道南ブロック長 岡嶋 昭宏 (苫小牧支部)



今年度は新型コロナウイルスもインフルエンザと同じ5類感染症に移行し、これまで中断していた活動再開にむけて

### 【アフターコロナと道南ブロック】

をテーマとし、感染予防は元より、コンプライアンスを遵守しながら積極的にブロック協議会を実施した。

第1回目は4月22日、室蘭市にて2021年12月に開館したDENZAI環境科学館・室蘭市図書館の施設見学会を会員11名が参加し実施した。

第2回目は7月8日、函館市にて西部地区の東本願寺函館別院、旧函館区公会堂、旧北海道庁函館支庁庁舎などの歴史的建造物見学及び街歩きを会員8名が参加し実施しております。

今年度、最後の協議会は我が町、苫小牧市にて11月11日に予定しておりますので、お時間の有る方は、是非ご参加お待ちしております。



## 第2回道東ブロック協議会報告

### 青年委員会

道東ブロック長 石川 俊樹 (網走支部)



施設見学事業として、釧路市立美術館へ。絵画・油絵、立体造形・ダンボールアート、切り絵・インスタレーションを鑑賞できる「いきもの会議」を見学した。円形の美術空間に「いきもの」の作品が多様に並び、その細かなリアリティに圧倒される。人と生き物の関係は多様であり、野に生きる動物もいれば、家族として人とともに生きる生き物もいる。私たちの身近な存在である「いきもの」をテーマに制作を続ける道東出身の3人の作家による生き物の多様な表現を鑑賞し、表現が対峙する空間を楽しめたのではないのでしょうか。次は徒歩で毛網穀曠氏が昭和47年31歳のときに設計した建築家としての処女作。母親のために作った住宅である。現在は毛網穀曠建築事務所釧路出張所にもなっている。個人的に目で確かめてみたい建築であった。特徴として3重の「入れ子」構造となっている。大きな外殻に同じ箱がまた一つといった明快な形式を持った建築であり、ひとつの視点だけで説明できてしまう建築はそれほど魅力的ではなく、複数のまったく違った角度から説明ができて、それぞれが成り立っていてそれが出合うところにこそ建築の魅力がある一例であった。第2回道東ブロック協議会及び施設見学が無事に開催され、多くの関係者にご尽力いただいたことにこの場をお借りして感謝申し上げます。

# BIM 関連セミナー報告



BIM推進特別委員会 委員長 大門 浩之 (札幌支部)

BIM推進特別委員会は、今年も各種セミナーを開催し、会員のみならず広く道内の建築関係者に対してBIMの情報提供を行ってきました。

## ■doBIM season6

Season6は12月13日、「高知県における自治体とのBIMの取り組み」と題して、高知県TAG建築設計事務所代表の田上氏のセミナーから開始しました。古くからBIMを活用し、自治体とBIMを何に使うのか、どう活用するかを協議しながら進めてきた氏の活動が印象的でした。

2月21日には竹中工務店北海道支店より、西條様、田中様、齊藤様による「建築施工のBIM推進について」が開催されました。自社の北海道地区FMセンターでの活用事例をベースに施工段階でのデータ連携などをお話いただきました。

3月14日にはグローバルBIM東京先端BIMセンターより、柴峯様による「コンピューショナルデザイン/設計監理での活用事例」と題してお話いただきました。RhinocerosとGrasshopperの活用について実プロジェクトでの事例ベースで紹介していただき、コンピューショナルデザインの使われ方が少し身近に感じられたと思います。

## ■doBIM season6 特別編

6月20日、三重県のワイクウーデザインの桑山氏による「BIMとXRシミュレーション、メタバース活用」と題したセミナーがdoBIM season6 特別編として開催されました。これまで、doBIMセミナーシリーズはオンラインでのセミナーでしたが、初めての対面とオンラインのハイブリッド開催になります。iPhone・iPadを用いたモバイル3Dスキャン、VRを用いた遠隔臨場アプリについて、対面ならではの「体験」を交えながら進行了しました。



## ■doBIM HANDS ON

今年のハンズオンセミナーは支部からの要請もあり、8月9日釧路、8月10日帯広にて開催されました。グラフィソフトジャパンの講師のもと、初級編として鉄筋コンクリート造の建物をBIMでつくるという内容になります。

両セミナーとも定員15名で行われましたが、両日とも満席の状態でした。また、両セミナーとも若い方が多く出席されていたのが印象的です。

9月26日には旭川開催も予定されています。



## ■doBIM season7

Season6 特別編に続き、対面とオンラインのハイブリッドで開催/予定しています。

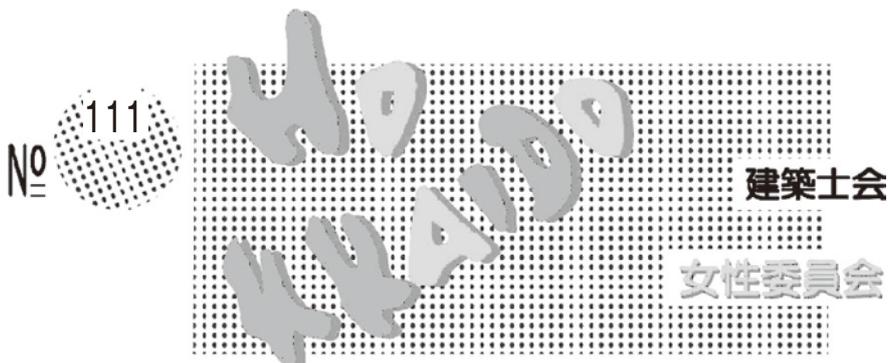
8月1日は「アメリカ仕込み！ Revit実践作図作業実演会」と題し、Meinharst Japan柳澤様にRevitのサンプルモデルを用いながら、作図にあたり最も重要なテンプレートの解説とその設定方法など、ハンズオンに近い形でセミナーを行っていただきました。

この原稿を書いている時点で開催されているセミナーは以上になりますが、この後、9月19日に株式会社大塚商会、飯田様による「BIM活用環境の整備」、10月17日に松井建設株式会社、多田様による「気付くためのBIM、防ぐためのBIM」が予定されています。

BIM推進特別委員会では来年も引き続き各種セミナーを行い情報の提供を行ってまいります。

doBIMセミナーも今年から対面を交えたハイブリッドセミナーに移行し、全国からお呼びしている講師の方々との交流が可能になりました。

ぜひ会場での参加をお待ちしています。



**「美幌K I T E N 見学会に参加して」**

加藤 幸恵 (美幌支部)

去る5月13日、美幌町にオープンしたK I T E N (キテン) の見学会を開催しました。

久しぶりの道東ブロックの女性メンバー+中高生2名も見学に加わり、9名の参加となりました。

K I T E Nとは、この4月にオープンした移住相談の拠点で、コワーキングスペース、企業のサテライトオフィス、コミュニティカフェといった4つの機能が複合した施設です。

美幌町のみどりの村という自然豊かな場所にあり、すぐそばには博物館やキャンプ場、エコハウスや宿泊施設など町の施設が数多くあり、一連でコワーキングや自然体験なども可能な立地です。

K I T E Nになる以前は、みどりの村休憩施設として建てられた建築物で、そのリノベーションと委託運営を担う会社は、プロポーザル方式で選ばれました。

私もその審査員として関わらせて頂き、2社のリノベーションと運営の提案プレゼンテーションを僭越ながら審査させて頂きました。

選ばれた企業は比較的新しく、若い社員の多い地方創生ベンチャー企業で、提案力に可能性を感じ美幌町から委託を受けて企画運営を担う事になりました。

そして、オープン当初より勢力的にイベント等を展開していて、地元の方がスープカレーを試作提供したり、子供達を集めて星空体験や、コーヒー講座、流しそうめ

ん、グランピングの提案など、多彩な楽しい企画を開催しています。



K I T E Nで施設の説明を聞く様子

士会のメンバーも、見学しながら施設説明を聞いて、熱心な質問も飛び交い、中高生たちはボードゲーム等でコミュニケーションをしていました。

見学の後は、地元のカフェでランチを楽しみました。久しぶりの再会に話は途切れる事はありませんでした。

これからもK I T E Nが自由な発想で、自然と人と地域が繋がる「基点」となり、新しい交流が始まる「起点」となる場所という、運営の目指すコンセプトのように施設が生かされていく事を願っています。



地元のカフェでのランチ

**「4年ぶりのビールパーティーに参加して」**

須藤志津子 (釧路支部)

去る7月25日に釧路国際交流センター1階大ホールにて釧路支部の4年ぶりのビールパーティー「建築士の日 記念事業」を開催致しました。

スタッフを含め365名の参加となりました。

今年は釧路も暑い日が多く、この日も天気が良く暑かった為、ビールパーティーに最適な日でした。

アトラクションは

- ① 釧路江南高校蝦夷太鼓部演奏
- ② フラメンコ演舞
- ③ 大抽選会

を行い参加者の方々には楽しんで頂けたのではと思いました。

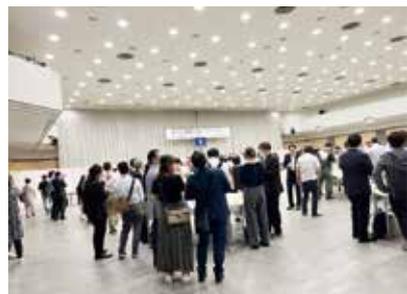
又パーティー内容を前回と変え、キッチンカーを会場に入れ、チケットと飲み物・食べ物を交換する方法としました。

フードコートには長蛇の列が出来、担当スタッフは忙しく対応をしていました。

私は受付を担当したのですが、やはり多くの方が集中して来場する為、余裕の無い対応になってしまいました。

又エントランスには建築士会年表などを展示したのですが、来場者の目にとまりにくかった為、建築士会の活動を多くの方達に知ってもらう為に展示の工夫が今後必要だと感じました。

全体的には多くの方達に参加して楽しんで頂き、成功だったと感じました。



会場の様子

# 令和5年度応急危険度判定士認定講習会・机上訓練のご案内

今年度の講習は下記の日程により開催いたします。

ご存知のとおり、応急危険度判定士認定証の有効期間は（登録手続きごとに）5年です。更新にあたっては事前に講習会の受講が必要ですので、有効期間満了までに受講いただき、更新登録を行っていただきますようお願いいたします。

なお、有効期間が来年度（令和7年3月末）までの方も、今回の講習の受講が可能ですので、早目の受講をお願いします。皆様の積極的な受講をお待ちしております。

## 1. 認定講習会開催日等

### 令和5年

開催地	開催日時	会場名	定員	机上訓練
札幌市	令和5年10月24日(火) 13:30~15:30	自治労会館 大ホール	180名	実施なし
江差町	令和5年11月1日(水) 13:00~15:00	檜山振興局 301会議室	20名	応急危険度判定机上訓練 (15:00~16:00に実施)
中標津町	令和5年11月2日(木) 13:00~15:00	中標津町役場 3階 301会議室	40名	応急危険度判定机上訓練 (15:00~16:00に実施)
室蘭市	令和5年11月15日(水) 13:00~15:00	胆振総合振興局 3階 大会議室B・C	50名	応急危険度判定机上訓練 (15:00~16:00に実施)
網走市	令和5年11月15日(水) 13:30~15:30	オホーツク総合振興局 3階 講堂	50名	実施なし
岩見沢市	令和5年11月16日(木) 13:00~15:00	空知総合振興局 4階 講堂	50名	応急危険度判定机上訓練 (15:00~16:00に実施)
留萌市	令和5年11月16日(木) 13:30~15:30	留萌振興局 3階 入札室	20名	応急危険度判定机上訓練 (15:30~16:30に実施)
新ひだか町	令和5年11月29日(水) 13:30~15:30	新ひだか町役場 3階 第1会議室	30名	応急危険度判定机上訓練 (15:30~16:30に実施)
倶知安町	令和5年11月30日(木) 13:30~15:30	後志総合振興局 2階 講堂	50名	応急危険度判定机上訓練 (15:40~16:40に実施)
旭川市	令和5年12月6日(水) 13:30~15:30	上川総合振興局 3階 講堂	80名	応急危険度判定机上訓練 (15:30~16:30に実施)
帯広市	令和5年12月7日(木) 13:30~15:30	十勝総合振興局 3階 講堂	50名	応急危険度判定机上訓練 (15:30~16:30に実施)
稚内市	令和5年12月8日(金) 13:30~15:30	宗谷総合振興局 4階 大会議室	30名	応急危険度判定机上訓練 (15:30~16:30に実施)

### 令和6年

開催地	開催日時	会場名	定員	机上訓練
函館市	令和6年1月19日(金) 13:30~15:00	渡島総合振興局 3階西 講堂	30名	応急危険度判定机上訓練 (15:00~16:00に実施)
釧路市	令和6年1月23日(火) 13:30~15:30	釧路市生涯学習センター 2階 多目的ホール	100名	応急危険度判定机上訓練 (15:30~16:30に実施)
苫小牧市	令和6年2月1日(木) 13:00~15:00	苫小牧市役所 9階 91・92会議室	50名	応急危険度判定机上訓練 (15:00~16:00に実施)
札幌市	令和6年2月2日(金) 13:30~15:30	自治労会館 大ホール	180名	実施なし

2. 申込方法 下記の該当する受講申込書を (一社)北海道建築士会あて に郵送又は持参して下さい。

**注意：**(一社)北海道建築士会の各支部での受講申込の受付はいたしません。

【更新対象者】 応急危険度判定士認定講習会受講申込書（更新・再認定）（第2-2号様式）

【新規申込者】 応急危険度判定士認定講習会受講申込書（第2-1号様式）

※公務員の方は、所属の応急危険度判定担当部局へ提出してください。

※受講申込書様式は(一社)北海道建築士会ホームページよりダウンロードの上、ご使用ください。

## 3. 受講料 無料

※講習会の詳細は(一社)北海道建築士会ホームページにてご確認ください。

<https://h-ab.com/session/oukyu.html>

## 斜里支部

## 6年ぶりの道東ブロック協議会 in 斜里

青年部長

鈴木 隆明



道東ブロック協議会の斜里支部開催は平成28年を最後に新型コロナウイルス感染症の影響で延期になっていましたが、今年の4月に6年ぶりに開催することができました。

4月とはいえ斜里町はまだまだ春には程遠い気温の中、しれとこプレカットセンター工場、HOTEL BOTHの見学、来運神社での参拝など久しぶりの協議会の担当という事もあり余裕すぎる時間配分に参加した皆様にはご迷惑をおかけしましたね(笑) しれとこプレカットセンターでは今年に新しい機械を導入し今までの規模の約2倍、工程のほとんどをロボット化されており、正直こんな田舎にこんな最先端な工場があるとは私もびっくりしました。私が勤務している会社でもほとんどのプレカットをお願いしており精度の高さには大工さんからも好評です。斜里支部の宴会部長の大久保が勤務している会社ですのでどうぞお問合せよろしくお祈いします。その後マイクロバスにて来運神社に向かいハイキング的な参拝。ここは“運”が

“来”るといふその名の通り最強パワースポットです。新型コロナウイルスも5類に引き下げになったとはいえまだまだ影響が大きい時期、参加者皆様に良いことがありますようにと大久保からの提案、さすが宴会部長です。

HOTEL BOTHは前支部長が経営するホテルと飲食店。1階が飲食店で2階がドミトリタイプ、個室、1棟貸別荘のある宿泊施設になっています。サウナや薪風呂なども完備しており、知床の新しいスポットを見学させていただきました。そのまま懇親会という流れで美味しい料理をごちそうになり、久々に集まって飲むお酒は美味しく、少々飲みすぎでしまいました。無事に6年ぶりの斜里支部担当の道東ブロック協議



しれとこプレカットセンター工場見学

会を締めくくることができました。

やはりコロナ禍になりたくさんの行事が制限されてきましたが、皆が集まり、顔を合わせて話し合うという事の楽しさや大切さを実感した協議会だったと思います。

これからはコロナ禍以前のような生活が送れる事、また今まで通り支部活動を行える事、皆で集まり熱い建築士会活動で盛り上がる建築士会活動に参加できる事を願っております。



来運神社参拝

## 宗谷支部

## 宗谷支部の近況

事務局長

石井 和雄



宗谷支部の石井と申します。事務局長に任命して頂いて2年目です。どうぞ宜しくお願い致します。支部の近況や予定について書かせて頂きます。

5月にコロナが2類から5類に移行したことで人が集まったの活動もしやすくなりました。

本年度は宗谷支部創立70周年の記念の年でありまして何か事業をという事で理事会にて色々協議をした結果、普段から活動に参加させて頂いている「稚内赤レンガ通信所」の保存活動をしている「稚内歴史まち・研究会」と管内の中頓別町で「旧丹波屋旅館」の保存活動をしている「NPO法人旧丹波屋旅館保存・活用プロジェクト」に工事等を行ったりするには少ない金額ではありますが寄付をさせて頂きました。北海道は本州と違い何百年も前の建築物はありませんがその中でもその町の産業が栄えていたことがわかる歴史のある建物があり、それらの保存や活用は素晴らしいことだと思うので、これからの協力させて頂きたいと考えています。それから、4年ぶりに北門神社祭が行われて青年部の交

流・地域貢献事業の「神輿だ わっしょい！」も出来ました。市内を大きな声を出しながら神輿を担ぎ歩く姿は活気に満ちあふれていて見ている方も元気をもらいました。祭りの露店も4年前よりは少ないものではありませんでしたが沢山人で賑わっていました。当たり前に出来ていたことが出来なかった期間は寂しさも感じましたが徐々に活動出来たことで何倍も楽しく感じたとような気もします。この後はビールパーティー、お仕事体験イベントなどを行う予定になっています。ビールパーティーは地域の方々と交流と親睦を、お仕事体験は子供達に物造りの楽しさを知ってもらうきっかけに、どれも青年部主体の事業ですが、最近は青年会員の減少で運営も大変なので、支部会員みんなで協力して行っていかなければならないと考えています。

ブロック会議でも課題にあがって



寄付

いましたが、会員をどう増やしているか、その為に建築の魅力をどう伝えるか、支部でも色々、知恵を出し合って、活動して行こうと思います。まずはコロナで中止や自粛していた支部会員同士の懇親会などを増やし、コロナ前の感覚を取り戻していきたいです。これが掲載される10月には、もう寒くなっていると思いますが今(8月)は稚内には珍しく30度を超える気温があり最北端の人間にはつらい暑さです。体調に気を付けながら地道に活動して行きたいと思っておりますので、よろしくお祈いします。(追伸)

稚内市役所の庁舎新築工事も始まりました。

2か年の工期なのでタイミングをみて、現場見学会も出来たら良いなと思っています。



神輿

## 道士会の動き

### 道本部の主な会議報告（9月）

#### ◆第3回女性委員会

〈開催日〉30日(土)

- 1) 道士会 令和6年事業計画及び予算要求
- 2) 女性会員ネットワークの活用
- 3) インスタ活用
- 4) 連合会事業

### 本部の主な行事予定（10月）

#### ◆一級・木造建築士（製図）試験

〈開催日〉8日(日)

### 関係機関等会議参加予定（10月）

- 4日(水) 建築士会CPDプログラム評議会 (web)  
 26日(木) 日本建築士会連合会理事会 (静岡)  
 27日(金) 静岡大会  
 28日(土) 静岡大会 上記 高野会長

## 講習会・セミナーのご案内（10月）

### 既存住宅状況調査講習（新規）

5日(木) 札幌市

### 監理技術者講習

15日(日) 札幌市

### BIMセミナー

17日(火) 札幌市

### 修繕の心得講習

18日(水) 札幌市

### 応急危険度判定士認定講習会

24日(火) 札幌市

### 施工の心得講習

25日(水) 札幌市

## 編集後記

今年も全道大会に参加することができました！全道大会では、開催地での取り組みなど様々なお話が聞けたりするので面白いです。学べます！懇親会では、各支部さんが持って来られた地元名産のお土産を食べられるチャンスがあり、見ているだけでもワクワク♪情報委員会では、今年も号外つくりしました。会員の皆様には、近いうちに会誌でご報告させていただきますのでお待ちください。来年も皆さまとお会いできることを楽しみにしております。

情報委員会 境谷 香奈（恵庭支部）

## CPD認定プログラム(9月認定)

### ◆令和5年度震災建築物応急危険度判定訓練

《日程及び会場》10月11日(水) 13:30~16:00

美幌町民会館 他(網走郡美幌町)

《単位数》2単位

《問合せ先》北海道建設部住宅局建築指導課

TEL 011-231-4111 (内29-479)

### 【お詫び】

第45回(一社)北海道建築士会全道大会基調講演単位数について9月号にて、「2単位」でお知らせしておりましたが「1単位」となります。お詫びして訂正いたします。既に、参加された方へは単位付与しておりますのでご確認をお願いいたします。

## “会員専用ページ”でオンデマンド配信中！



■視聴方法：北海道建築士会HPの上記「会員専用ページ」をクリックしパスワードを入力

■10月パスワード：Sou036

## お知らせ

### Instagram始めました

北海道建築士会女性委員会は、「インスタ」を開設しました。会員同士が広くコミュニケーションを取れることを目標としています。各支部で企画した事業にも参加できる仕組みを作り交流の機会を増やします。



又、これから建築士を目指す人、建築士になったけど「建築士会」は敷居が高いかもと、不安な人……インスタから私たちの活動を知っていただき、是非、建築士会に入会してみてください。

一緒にスキル向上を目指し、楽しい時間を共有しましょう。一人では出来ないことも、大勢集まれば事業になります。事業の企画は、女性委員会ですが、老若男女問わず参加いただける企画です。

皆さまの参加をお待ちしております！！

QRコードからのフォロー、お待ちしております！

情報委員会委員長／森 勝利

副委員長／前田 繁・立花智亜喜

委員／今村 敏彦・境谷 香奈・角張 隆昌

村山 賢司・徳留 裕敏

## 北海道建築士 No.314号

印刷 令和5年9月／発行 令和5年10月

編集・発行 一般社団法人 北海道建築士会

〒060-0042 札幌市中央区大通西5丁目11番地  
大五ビル

電話 (011) 251-6076番

URL <https://www.h-ab.com/>

印刷 株式会社 正文舎

〒003-0802 札幌市白石区菊水2条1丁目

電話 (011) 811-7151番